

共同通運株式会社の巻 (船橋市)



花の便りが聞かれる季節になりましたが、皆さまいかがお過ごしですか。

今年の世界経済の好調からか、大発会での日経平均株価が26年ぶりに高値を更新したことで好況到来が予測されています。運送業界においては労働力不足やそれに伴う長時間労働等が課題となつていますが、大手企業の運賃



▲高橋社長

値上げや配送に関する見直し等が行われたことから、今後、中小企業にも料金の値上げや、人材確保につながるような好影響が拡大することに期待が膨らみます。2018年は戌年です。「戌笑う」という相場格言どおり、世の中が活気づいて、皆さまや健保組合にとつて幸多い年となることを願うところです。

☆☆☆☆

今年の冬は、強烈な寒波の到来で東北地方や日本海側では記録的な大雪となり、関東でも連日肌を刺すような寒さが続きました。小雪がちらついていた2月2日、73回目の事業所訪問先は、船橋市に本社を構える共同通運(株)(高橋功社長)の営業拠点である佐

倉市の本社営業管理部にお邪魔しました。

佐倉市は千葉県北部下総台地の中央部に位置し、市の南部には東関東自動車道と国道51号線、市を横断する国道296号線が走り、東西を貫くように京成電鉄本線、JR総武本線・成田線が運行され主要都市とのアクセスが良く、また一方で農村地帯に豊かな自然が残る、比較的温暖な気候に恵まれた都市です。

「こんにちは健保組合です！」と事務所を訪ねると、お忙しい中、取材を快諾くださいました高橋社長と事務員の方に出迎えていただき社長室に案内されました。高橋社長には、日頃より組合会議員としてご尽力いただいております、豊かな発想力と将来を見据えた斬新なアイデアを組合運営に役立てていただけることでしょう。

先代が築き上げた 基盤をもとに時代に即した 事業を展開

共同通運は昭和56年4月に運送業を開始されました。当時は

建築資材や原料を中心に運搬し

「貢献」「安全」「迅速」をモットーに親切・丁寧な配送から信用・信頼を得られたそうです。その後、経済情勢やライフスタイルの変化等からコンビニエンスストアの急速な店舗拡大に伴い配送内容や食料品等にシフトし、現在はチルド定温配送や食品雑貨配送、さらには工業原料輸送等を手掛

2代目の高橋社長は、先代が築き上げた経営基盤を継承しながら、ご自身が他業種で長年培ってきた経験と感性を生かして、さらなる安定した経営体制を整えられ、安全運転最優先で「安全と安心をパートナーに」「運転は静の心で」をスローガンとして日々の業務に取り組みされているそうです。

同社の輸送の安全に関する基本方針は次のとおりです。

1. 労働災害防止のため計画を定め、全従業員に理解と協力を求め安全衛生活動に取り組む
2. 全従業員を対象に、定期的に安全衛生会議を実施し一人一

メーカーによって異なるポリシード造られる多種多様な車両に対して人材をどのように育成していくか、これから先、さらなるAIの進化により無人自動運転車が実用化された場合のドライバーの必要性、自動運転の使用が想定される長距離運転や大量輸送等の課題や危険性の問題点に触れられ、今後のトラックの性能の進化や運送業界を取り巻く環境の複雑化等、まだまだ熟考する必要があるとおっしゃいました。

機会をつくること、 興味を持つことが 健康の原点

最後に社長ご自身の健康管理方法や趣味について伺いましたところ、健康管理は「ゴルフ」、趣味は「人との交流」とのこと。多忙の中でも意識して身体を動かすために月1回程度はゴルフに行かれています。最近ではお子さんと練習場で一緒に汗を流されているようで、ご家族と過ごされる時間が仕事を忘れる一瞬となり、高橋社長の心の健康も支えて

「見える化」による 経営ジジンの明確化

次に、従業員の方の教育等について伺いました。経年蓄積してきたデータから車両のそれぞれの状況分析を行い、毎月行われ



▲待機するトラック

人の意識改革に努める

3. 事故防止のための目標

「無事故！無違反！確実な安全確認！」

4. 目標達成のための計画

「プロ意識向上のための講習会の実施と健康管理の徹底」

る会議で各営業所長に問題点や営業利益等を表やグラフを用いて分かりやすく示すなど、「見える化」を図っているそうです。綿密な分析結果を明示することにより、現場で働く従業員が自ら考え成長するため、交通道徳やマナー遵守等の再認識の機会となり、客観的に自身を見直す個人の「見える化」にもつながっているとのこと。

また、取引先の経営方針や安全対策等を共有し、同じ目線で業務に当たれるよう努めるため、従業員にも他社での研修会等に積極的に参加するよう促しているとの付け加えられました。

続いて話題は最近目覚ましい発展を遂げている人工知能(AI)に移行しました。近年ドライバーの運転補助機能として導入され、衝突回避や自動ブレーキ等が便利になる一方、搭載された機能の理解不足やシステムに対する過信が原因で事故につながるケースもあり、動かす人の知識や経験が安全運転に大きく影響するよう環境となつてきていること、また、各

いるものとお見受けしました。また、自身の健康状態は自分には分からないこととお考えで、健康診断の結果に関心をもち、身体の変化などに意識を向けて周りに頼りすぎることなく自己管理することが健康維持の秘訣ではないかと話されました。

さらに、積極的に人との交流を図ることで得た情報や学んだ事柄について一考する時間も、多忙な合間の豊かなひとときになっているそうです。

こうした高橋社長の高い意識と実行力が健やかな日常の活力になつているのでは、と感じました。

☆☆☆☆

歓談の時間もあつという間に過ぎ予定時間を迎えたため、引き続き健保組合の健全運営のため忌憚のないご意見をいただけるようお願いし、取材を終えました。

高橋社長をはじめ従業員の皆さま、ご協力ありがとうございます。同社のますますのご発展と従業員の皆さまのご多幸を祈念いたします。